



# QCだより山梨

第100号

会員企業の皆さまにQCサークル山梨地区の行事等の情報をお届けいたします。

## 新年のご挨拶



### QCサークル山梨地区2014年度地区長 株式会社 キトー 小林 克也



新年明けましておめでとうございます。

会員企業の皆様におかれましては新しい年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は甲府盆地に1mを越える大雪に始まり、4月から消費税率が8%へ引き上げられるなど山梨県にとっては様々な環境において景気への影響が大変あやぶまれる事態となりました。一方、半世紀に渡り日本の高速鉄道の代表である東海道新幹線は開業50年を迎え約56億人の安全と安心を確保、乗客死亡事故ゼロという金字塔が打ち立てられた事、ノーベル物理学賞では青色LED開発に携わった3名の日本人研究者がみごとに受賞に輝くなど、国内外で日本の技術力の高さが評価された1年でありました。

さて、山梨地区においては皆様方のご協力により、ここ数年減少傾向にありました会員会社を100社にあと一步のところまで回復することができました。

またいくつかの企業様においては、品質管理の重要性と将来に向けての投資の両面から、多くの時間を品質管理教育に費やす傾向もみられ、各企業・団体のトップが生き残るための重要な一要素として品質管理を捉えていると言い換えることができると考えます。

「継続的な改善活動」は厳しい局面でも進め続ける強い意志が自職場や会社を救うことにつながります。ひとつひとつの改善活動を通して、「ヒトづくり」を進め、日本品質の高さを世界に発信できる様、皆様の一層のご支援、ご協力をいただきたく、宜しくお願いいたします。

本年も引き続き、山梨地区への情報提供と活動を進めて参ります。

皆様にとりまして2015年がより良い1年となります様、祈念し、年頭の挨拶とさせていただきます。

### QCサークル山梨地区2014年度副地区長 日立オートモティブシステムズ株式会社 的場 健治



新年明けましておめでとうございます。

会員企業の皆様には新しい年を健やかにお迎えの事とお慶び申し上げます。

昨年は、国内では消費税増税の影響も一巡して景気は緩やかな回復傾向にあると報道されております。しかしながら、山梨県においては人口が84万人台となり、交通死亡事故もここ数年は減少傾向にあったものが、増加に転じているといった状況となっています。

しかし、6月には南アルプスのユネスコエコパーク登録や、県内で撮影され、高視聴率を得た朝の連続テレビ小説「花子とアン」で甲州弁が飛び交う、山梨県の独特な一面を紹介できた年でありました。技術の分野では、3名の日本人研究者がノーベル物理学賞を受賞するといった輝かしい年でもありました。

一方で、夢の発見といわれたSTAP細胞の存在に世間が揺れる騒動もありました。

研究データの大切さ、ひいては研究を実施する際の手順一つ一つの意義というものに関係者のひとりひとりが、マンネリとならずしっかりと理解し実行することの大切さが如実に表れたものと思います。これまでの価値観や信頼感を大きく崩す原因が存在しました。これはまさに「品質管理の基本」に起因する事象にほかならないと思います。

これまで日本は、高い技術と品質に裏打ちされて世界から信頼を受けてきました。しかし、現在は、情報量の爆発的な増加、社会システムの複雑化やニーズの多様化、事業のグローバル化に伴う製品・サービスの提供へのより高度な要求を受けています。この様な状況でこそ、原点に立ち返って現場を中心とした「品質管理の向上」に努めなくてはなりません。そのためには、全員が問題意識を持って、熱い心で、ボトムアップで動かすQC活動がその役割を担うべき存在として改めまして見直される良い機会であると考えています。

QCサークル山梨の活動につきましては、おかげさまで予定行事を順調に取り行うことが出来ております。これも会員皆様のご協力の賜物であり厚く御礼申し上げます。今後とも皆様の一層のご支援を賜りながら有益な情報発信や活動に努めて参ります。最後になりますが、会員企業の皆様とご家族にとりましてこの新しい年が希望に満ちた年となりますよう祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

— QCサークル山梨地区2014年度スローガン —

「活かそう伸ばそう 皆の知恵 創意工夫のQCサークル」



～報告～

第2回企業見学会・交流発表会のご報告

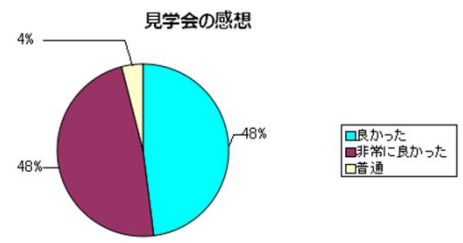
「第2回企業見学会、交流発表会」が、12月5日(金)榑甲府明電舎様を会場として開催されました。(榑)甲府明電舎様から「がむしゃらサークル」が発表して頂き、QCサークル山梨からは幹事が良かった点、もっとこうすれば良くなる点をアドバイスしました。また、QCサークル山梨地区幹事から「プレゼンの手法」を説明しました。参加者の皆様方には、とても参考になったのではないかと自負しています。1時間と言う短い時間でした(榑)甲府明電舎様の工程見学が行われ、モータの製造工程を間近に見る事ができました。見学後には、参加者全員による活発な意見や質問が見られました。アンケート結果の通り、大変好評で笑りの多い見学会になったことと思います。



企業見学会の会場風景



がむしゃらサークル発表風景



～報告～

品質管理研究会創立45周年記念行事のご報告

QCサークル山梨地区と両輪の関係で県内会員企業との改善活動を応援して頂いている「山梨県品質管理研究会」の創立45周年記念式典が、12月10日(水)に赤尾名誉顧問、新藤名誉顧問、来賓として金丸商工会議所会頭をお招きして、甲府ベルクラシックの会場で盛大に開催されました。品質管理活動に功績のあった会員企業様やQCサークル山梨地区幹事及び模範サークルの表彰式の後、記念講演として龍角散の代表取締役社長である藤井隆太様から「龍角散の経営革新」と言うテーマで講演があり、大勢の参加者から素晴らしい講演であったとのご意見を頂戴しました。

創立45周年記念式典



永年会員事業所表彰



藤井様記念講演

風間品質管理研究会会長挨拶



～お知らせ～

第5679回 QCサークル関東支部 改善事例チャンピオン大会／JHS運営事例選抜大会

本大会では、2014年度関東支部内の9地区から選抜された地区トップのサークルが一堂に集まり、関東支部のチャンピオン(総合部門・JHS部門)を決定します。JHS運営事例選抜大会では、2015年6月に開催される「JHS(事務・販売・サービス)部門全日本選抜QCサークル大会」への代表サークルを選抜します。山梨地区からは、総合部門に **日立オートモティブシステムズ(株)様のCLA加工サークル** が出場しますので多くのご来場をお願いいたします。

- ◎日時 : 2015年2月13日(金) 9:30～16:33 (受付9:10～)
- ◎会場 : 埼玉会館(大ホール、小ホール、ラウンジ) 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4
- ◎参加費用 : 4,500円/人(消費税込み) ※要旨集・昼食代を含みます
- ◎問合せ先 : <大会事務局> 高橋 克己(たかはし かつみ) 2014年度QCサークル関東支部 副事務局 サンデン(株)STQM本部  
 Email: kanuma\_qcckanto@sanden.co.jp TEL: 0270-24-2002 FAX: 0270-24-9044  
 QCサークル関東支部HP <[http://www.juse.or.jp/member/qcc\\_sibu/qckanto/index.html](http://www.juse.or.jp/member/qcc_sibu/qckanto/index.html)>



【編集後記】  
 私ども日立オートモティブシステムズ株式会社は、この3月より地区長会社として、会員の皆様とともに行事の企画・開催をしていき、皆様の小集団活動・改善活動に対し、更なる支援を行いたいと思っております。一生懸命務めさせて頂きますので、本年度も皆様方のご支援をどうぞ宜しくお願い致します。  
 (北原)

発行 QCサークル関東支部 山梨地区  
 発行責任者 2014年度 QCサークル山梨地区  
 幹事長 福田 収<(株)キトー>  
 副幹事長 北原 章吾 <日立オートモティブシステムズ(株)>  
 編集事務局 渥美真由美<(株)キトー>  
 田口加奈子<日立オートモティブシステムズ(株)>